

4期連続（2年連続春夏）出場 通算31回目の全国大会へ！

6月17日に八王子シニア球場において行われた、関東連盟の地区予選第5回戦で福生シニア（西東京支部）に5対4で勝利し、リポビタンカップ第46回日本選手権大会（夏の全国大会）の出場を決定しました。

これで、夏の大会は2年連続19回目の出場となり、春の大会の12回と併せ通算31回目の全国大会出場（夏優勝1回、春準優勝1回）となりました。

この出場回数は、約500チームを数えるシニアリーグでも群を抜いており、全国トップクラスの出場回数を誇っております。

当クラブでは、一時期、グラウンド移転により練習場所の確保が厳しい時期がありました。2年半前に本拠地を鏡水地区に完全に移転してからは、中学生のクラブチームとしては、突出した練習環境の確保と10数名のコーチングスタッフが行う学年別のきめ細かい指導体制が整い、それに加えて、地域の皆さまの多大なるご理解と関係者のご支援のもと毎年、全国大会に連続で出場させていただいております。

今年の3年生は、団員数26人と例年より少ない数でしたが小松主将を中心に全員野球で勝ち上がり、日本選手権大会の出場を果たさせていただきました。

関係者の皆さま本当にありがとうございました。

8月に実施される日本選手権大会では、上位進出を目指します！

6月3日 3回戦 10対1 勝利（八王子シニア球場）

	1	2	3	4	5	6	7	計
八王子	0	4	2	0	1	3	×	10
東久留米	0	0	0	0	1	0	×	1

6月10日 4回戦 7対0 勝利（八王子シニア球場）

	1	2	3	4	5	6	7	計
平塚北	0	0	0	0	0	×	×	0
八王子	0	2	0	0	5	×	×	7

6月17日 5回戦 5対4 勝利（八王子シニア球場）

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
福生	0	0	0	0	1	1	1	1	4
八王子	2	0	0	0	0	1	0	2 x	5

この結果全国大会戦へ

向山基生選手（法政大学野球部主将） 東京6大学野球ベストナイン選出！

さて、当クラブのOBであり、現在、法政大学4年生の向山基生選手（法政二高）の東京6大学野球連盟春のリーグ戦でのベストナイン選出のニュースが飛び込んできました。

同選手は、現在、法政大学野球部約150人の主将としてチームをまとめつつ春のリーグ戦では、攻守に活躍をし打率9位となる一方、俊足強肩を活かした守備として外野手部門で見事ベストナインに選出されました。

東京6大学野球での当クラブ出身の選手では、平成5年秋のリーグと同6年春のリーグで高木大成選手（桐蔭学園一慶応大西武ライオンズ）以来の選出となりました。

OB選手がこうして、東京6大学野球連盟を代表する素晴らしい選手に成長し活躍した姿は、現役選手にも大きな励みになります。



法政大学野球部 向山基生主将

発行責任者 八王子リトルシニア野球協会 金子

